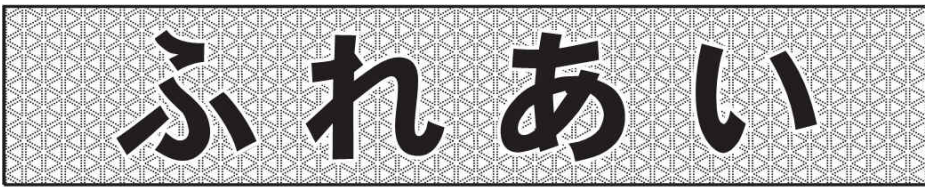


下紺屋町分館報

発行所／下紺屋町分館
責任者／日尾嘉男
上田市中央西1-11-21 電話 25-3679



幸せな明るい人生 !!

町民は共に生きよう

ふれあい健康人生 !!

笑顔であいさつやさしい町



スポーツの祭典!!
第16回西部ビーチボール大会
第31回西部公民館運動会
優勝 & 準優勝



この一年を振り返る

自治会長 腰原一文

今年の一年は、下紺屋町
にとっては、まさに波乱万
丈の年になりました。

5月には2件の家屋の全
焼、祇園祭当日の八幡神社
を始めとする突風・雷雨に
よる被害、更には8月のゲ
リラ豪雨により、公会堂横
の矢出沢川堤防の崩落・床
下浸水と相次いで自然の猛
威に見舞われました。

この様な災害は、過去数
十年来なく、本音を言えば、
何で、本年度に4件も集中
したのかと悩んだ事もあり
ましたが、これも自治会長
の危機管理の仕事の一端と
割り切って、取り組んでま
いりました。

この様な危機管理の重要



分館活動の一年

分館長 日尾嘉男

先日西部運動会も好成績
のうちに、平成二十二年度
の残りのイベントも文化祭
他わずかになりました。前
分館長より引き継ぎ早十ヶ
月過ぎました。久しぶりの
分館活動に携わり諸々心配
をしておりました。しかし
ながら若い分館スタッフ一
同のやる気満々、元気な活
躍により大盛り上りの数々
文化、祭り、体育系全てに
おいて絶対の好成績を残し
ました。若いパパ、ママさ
ん達の活躍又チームワーク
の良さに敬服いたしました。

次に呆る若い皆様方の時代
に心配なく自治会及び分館
運営が出来る事でしょう。
又大樹会西小学校児童を初
め皆さんのボランティア活
動一年間御苦勞様でした。
下紺屋町分館におきまして
は上田地方の伝統行事等も
含め年間行事の多さ、活動
範囲の大きさ等西部地区内
においても断トツの活動の
様に思われます。担当スタ
ッフ又自治会役員さん各同
好会、PTA、住民各々皆
様の多大なる御協力あつて
の賜である事で分館運営が

成り立っており大変有難い
事だと信じております。
又分館活動のもう一方の
柱である人権同和教育、青
少年育成、大変時間もかか
り地味な活動ですが、社会
の一員として一歩一歩の歩
みですが着実に前向に進ん
で行く事に努力も大切でし
ょう。終りに当分館同好会
サークル、団体等十部門あ
ります色々な年間行事及び、
月の定例会等盛んです、人
数制限ありませんので、皆
様方の積極的な御参加も加
えてお願い申し上げます。



第二は火災の時の炊き出
しで、役員はもちろんの事
ですが、一般会員の協力が
あったという事です。
他人の不幸を見ていたら
ない、何かあれば一丸とな
って事に当たるといふ伝統
が、今も息づいていると思
いました。

この様に、自治会活動に
は、会員の皆様の協力なく
しては、立ち行かないとい
う側面と、役員の指導力が
必要です。指導力について
は、僕が果して、十分発揮
してきたかは疑問です。
しかし、この一年間、更
には三年間、自治会長とし
ての、重責を果たしてこれ
たのも、皆様の協力なくし
てはありませんでした。
本当にありがとうございます
ました。

生徒会活動

三PTA支部長
西沢由美子

今年5月、町別生徒会において生徒が計画した夏休み初日の「奉仕活動」。当日は、天気にも恵まれ、早朝より生徒全員参加にて行いました。四つの班に分かれ、ゴミを拾い集め、途中、エコキャップ運動のポスターを張り替えながらの作業で、町内を周りました。そんな中、地域の方々にあいさつをする姿や、奉仕活動を進んで作業する姿がみられました。

地域の皆様とふれあう機会であるビーチボール大会、祇園祭や西部運動会などの行事では、多くの子供達が積極的に参加しました。行事を通して、子供達は地域の皆様に温かく見守っていただき、そして支えられて

毎月当番の生徒が学校へ届けております。回収量は、4月から11月までに、ダンボール箱にして約18箱分となりました。

これも多くの皆様にご協力していただき、子供達がすばらしい活動ができる事だと感謝しております。本当にありがとうございます。今後とも引き続き、子供達の活動のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

大樹会会長、中沢先生の進行で、カラオケ、体操、はまなすの会の方のダンスなど楽しいひとときをすごしました。このような活動をしていきますが、御存じでない方が多いと思います。高齢者社会で、お年寄りだけの世帯が多い中、地域で協力し声をかけあい、助け合う事が重要です。地域の皆様に御理解と、御協力をお願いいたします。

又、平成二十年度より三中学生徒会ではエコキャップ運動を毎年取り組み続けております。この「エコキャップ運動」とは、ペットボトルのキャップを集めて、エコキャップ推進協会に送り、リサイクルし、その収益金で「ポリオワクチン」を購入し、発展途上国の子供達を助ける事ができます。キャップ八百個で子供一人の命を救う事ができるかといっています。

その活動を、今年度も下紺支部生徒会活動として今年も引き継いでおります。自治会皆様のご理解ご協力をえながら、資源回収時に、エコキャップを回収し、

煮風に、うりのピクルス漬、みよがの酢漬、塩を使わない梅漬などいろいろ批評しながらの楽しい、ひとときでした。又東御市のJAでのケチャップ作り体験、10月には、西部地区の皆さんと、上田市のゴミ消却炉、エコハウス、真田邸の見学がありました。ゴミの多さと、不燃物にフトンなどが入っており驚きました。見学をとうして、ゴミを少しでも減らし、キッチンと分別もしなければ、いけないと強く感じてきました。

春には、75歳以上一人暮らしの方に柏もちを配りしました。皆さんに喜んでいただきました。

秋には、75歳以上一人暮らしの方、80歳以上の方を対象に秋の会食会を行ないました。フーマーさん健康推進委員の方と前日より料理の準備をしました。自治会長さんが小豆から煮てくださったあんこをいおはぎを作りました。煮込んだお

この会はみんなの希望をとり入れて計画を立て、物作りや料理、研修など楽しみながら勉強になれば良いなあと言った考えです。今年も、パッチワークで雛人形作りから始まり、古いスカーフなどを使ったコサージュ作り、クリスマスマト作り、折紙で簡単に出来る、クリスマスリースを作り、ました。お料理では、野沢菜のおやしき作り、そしてお茶を飲みながらの漬物の試食会は夏に取れすぎたキュウリの保存法として佃

人権とは誰もがこの世に生を受けた時から持っている幸せに生きるためのなくてはならない権利です。何人からも侵される事なく、誰もが幸せに暮らし人間らしく生きて行くあたりまえの権利です。

難しうでだしになりましたが、ご近所の方々とそして町内の方々と出逢った時には挨拶をかわし、種々の行事では和気あいあいに楽しく参加しあえる、そんな事も幸せの一つかと思えます。

7月4日には、砥石城に登り、遥かにしえの侍たちと同じ目線で上田の町を見下ろす計画を立てていましたが、前日からの雨に祟られ残念ながら中止となつてしまいました。

来年はぜひ実現できるようにと思っております。そして又、我々の身近にある

人権同和教育推進委員

関口泰彦

二年前自治会長さんより福祉推進委員を依頼され活動内容も知らないままお引き受けしてしまいました。

福祉推進委員は、地域ふれあい事業に自治会役員の方、民生委員の方、フーマーさんと活動しています。

具体的には月二回、75歳以上一人暮らしの方、80歳以上二人暮らしの方、90歳以上の方、寝たきりの方、54名に乳酸飲料をフーマーさん6名で配っております。下紺屋町は、高齢の方が多い地域です。元気でいらつしやるか声かけをしています。

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今年5月、町別生徒会において生徒が計画した夏休み初日の「奉仕活動」。当日は、天気にも恵まれ、早朝より生徒全員参加にて行いました。四つの班に分かれ、ゴミを拾い集め、途中、エコキャップ運動のポスターを張り替えながらの作業で、町内を周りました。そんな中、地域の方々にあいさつをする姿や、奉仕活動を進んで作業する姿がみられました。

地域の皆様とふれあう機会であるビーチボール大会、祇園祭や西部運動会などの行事では、多くの子供達が積極的に参加しました。行事を通して、子供達は地域の皆様に温かく見守っていただき、そして支えられて

毎月当番の生徒が学校へ届けております。回収量は、4月から11月までに、ダンボール箱にして約18箱分となりました。

これも多くの皆様にご協力していただき、子供達がすばらしい活動ができる事だと感謝しております。本当にありがとうございます。今後とも引き続き、子供達の活動のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

大樹会会長、中沢先生の進行で、カラオケ、体操、はまなすの会の方のダンスなど楽しいひとときをすごしました。このような活動をしていきますが、御存じでない方が多いと思います。高齢者社会で、お年寄りだけの世帯が多い中、地域で協力し声をかけあい、助け合う事が重要です。地域の皆様に御理解と、御協力をお願いいたします。

この会はみんなの希望をとり入れて計画を立て、物作りや料理、研修など楽しみながら勉強になれば良いなあと言った考えです。今年も、パッチワークで雛人形作りから始まり、古いスカーフなどを使ったコサージュ作り、クリスマスマト作り、折紙で簡単に出来る、クリスマスリースを作り、ました。お料理では、野沢菜のおやしき作り、そしてお茶を飲みながらの漬物の試食会は夏に取れすぎたキュウリの保存法として佃

煮風に、うりのピクルス漬、みよがの酢漬、塩を使わない梅漬などいろいろ批評しながらの楽しい、ひとときでした。又東御市のJAでのケチャップ作り体験、10月には、西部地区の皆さんと、上田市のゴミ消却炉、エコハウス、真田邸の見学がありました。ゴミの多さと、不燃物にフトンなどが入っており驚きました。見学をとうして、ゴミを少しでも減らし、キッチンと分別もしなければ、いけないと強く感じてきました。

来年はぜひ実現できるようにと思っております。そして又、我々の身近にある

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

女性学級

丸尾照子

8月2日の災害は驚くものでした。下紺でも多くの被害が出ましたが、浸水被害のもっとも多かった自治会でもその対応がうまくいかず本当に大変だったと伺いました。やはり当自治会でも年に一度くらい防災会議の必要があるのではないのでしょうか。又西部地区で二番目に高齢化率の高い下紺地区です。お隣りやご近所の助け合いも又益々必要となつて来ています。明日は我が身。そんな思いで助け合っていきたいものです。

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

福祉推進委員

金児裕恵

二年前自治会長さんより福祉推進委員を依頼され活動内容も知らないままお引き受けしてしまいました。

福祉推進委員は、地域ふれあい事業に自治会役員の方、民生委員の方、フーマーさんと活動しています。

具体的には月二回、75歳以上一人暮らしの方、80歳以上二人暮らしの方、90歳以上の方、寝たきりの方、54名に乳酸飲料をフーマーさん6名で配っております。下紺屋町は、高齢の方が多い地域です。元気でいらつしやるか声かけをしています。

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも

今年もあと僅か、この年を振り返る時、強く心に残る事は、二軒の火事と強風豪雨災害です。私にとって最初の火事の際で、被災者家族の事情で、その対応には大変な思いをしました。が、行政をはじめ自治会関係者、色々な方の御協力により乗り切れる事が出来ました。又その折衣類等の提供をしてくださった方々、本当に多くの皆様のお陰様であったという思いを強くしています。これらの災害を通して感じた事は、自治会の防災体制でいざという時スムーズに対応できるのかという不安でした。

今、地球環境の悪化に伴いいたる所で自然災害が多発しています。上田市でも



子供育成会長を経験して

子ども会育成会長 児 玉 嗣 夫

本年度の育成会活動も残すところ3ヶ月になりました。4月から始まり、西部公民館主催による各種スポーツ大会、又自治会及び分館主催による行事等への参加、活動と幅広く子供達の姿を見てきました。

中でも、6月5日西部地区少年少女スマイルボーリング大会では、優勝及び準優勝の成績を残し、練習の成果がみられました。大会前からの練習には、日頃よりスマイルボーリングを楽しまれていきます町民の諸先

輩方より、挨拶からルールど細かい内容まで御指導頂き、他のチームにはない、我が町独自の良いチームワークが出来ました。

その様なチームワークを、これからも大事に取り組んでまいりたいと考えます。町民の皆様方のお力を頂き、子供育成会が発展する事を希望します。

尚、1月に市民の森スケート場へ行ってみようと思画します。たくさんの方の参加をお待ちしています。

西小PTA支部長を経験して…

佐藤 恵

町内の皆様、日頃PTA活動におきまして大変お世話になっております。支部長という大役を務めさせて頂いてから、早いもので半年が過ぎ年間行事も残すところ僅かとなってまいりました。

活動の一つとして、いくつかのスポーツ行事があります。各学年の子供達が頑張ってくれたおかげで素晴らしい成績を残す事が出来ました。

「上田祇園祭」では、昼間は例年のない猛暑、夜の部では突然の大雨に突風といったアクシデントがあった中、子供達・保護者の皆

で神輿を担ぎきり、とても盛り上がるお祭りとなりました。「上田わっしょい」は元気一杯の掛け声と共に町を練り歩きました。今年度は毎年恒例の「バザー」が諸事情により開催出来なかった代わりに、新たな試みとして「しめ縄作り」を企画し昔ながらの習慣や町内の皆様と子供達のふれあいの場ともなれるよう、準備を進めております。今回、役員を経て「親子」とはまた違った立場で我が子と接する機会を体験できた事は一人としてとても大事な経験をさせていただきました。残り半年弱

一年をふりかえって

6年 渡辺 奨

今年度は、下紺の地区長になり、いろんな行事に参加しました。

卓球大会では、自治会の方が優勝したり、かいと君が小学校の部で優勝したり、良い成績でした。ファミリィビーチボール大会でも、みんながんばって良い成績でした。スマイルボーリング大会では、選手せんせいをやりました。きんちょうしたけれどうまく出来て良かったです。一年生もがんばりました。優勝と準優勝になりましたが、ほとんどのチームは準優勝でした。とても悔しかったです。ぎおん祭の時、ゲリラ豪雨にありました。近くの建物に逃げたけど、おみこしも花車もおみこしをかついたので、

ですが支部長として至らない点が多々ありますが引き続き温かくご支援下さいませよう宜しくお願い致します。最後に、年々子供達は習い事等で昔とは活動スタイルが変わってきていますがそういった背景の中で自治会・分館・PTA行事といった枠にとらわれる事なく次の世代を担っていく子供達を地域ぐるみで育てていく活動がこの下紺屋町です。



肩が痛かったです。上田わっしょいは、大きな声で「わっしょい」って言ったり、ジャンプをしたり元気にどどどつつかれました。お楽しみ会で、竹で水でつぼうを作りました。針金をまいたりするのがむずかしくて、大人の人に手伝ってもらいました。みんな食べたカレーは、とてもおいしかったです。西部運動会では、聖火ランナー・大なわとび・リレーなど、たくさん出ました。大なわとびは、たくさんとべて良かったです。リレーは、ピリになってしまいました、くやしかったです。でも、下紺は、去年と同じ準優勝になったので、うれしかったです。自治会の人や、お父さんお母さん学校の友達もおうえんしてくれて、すごうれしかったです。

夏の行事

6年 石田 小桃

今年の夏は、とっても暑い夏でした。特に祇園や、上田わっしょいの時などが暑かったです。今年の祇園は、昨年と同じおみこしをかきました。人数が少なかったせいか、おみこしとっても重く感じました。でも中学生の人達や、お母さん達が手伝ってくれて良かったです。でも夜は、中学生の人達がいなかったのでも、少し重かったです。それに、海野町の交差点に行く途中で、台風のようなとても強い雨が降ってきて花車の花が、お母さん達が一懸命ビニールをかけたのにもかかわらず台無しになってしまいました。おみこしにつけたざぶとんが、びしょびしょになってしまったりと、問題が次々と起こったけれど、交差点でやったけんかおみこしが成功して良かったです。私は、けんかおみこしを1回くらいしか見たことがなかったので、また見れてよかったです。また、今年の上田わっしょいは、小学校最後ということもあるので、しっかりと最後まで精一杯おどりました。6年生は、先頭で赤いたすきをしばってもらっておどりました。他の地区の友達にも会えて、良かったです。ちょうど上田駅の近くでおどりが終わりました。一生懸命おどりが切つて、私の暑い暑い夏は終わりました。

分館主事を経験して

西沢 宏幸

下紺屋町分館主事という役を受けさせて頂き、早二年の月日が経ちました。皆様には、大変ご迷惑をおかけしながら務めさせて頂きましたが、中でも思い出深い行事は、やはり西部運動会です。下紺屋町勇士の力を合わせ二年とも準優勝をする事ができました。

お昼には、おいしいとん汁を頂き、子供からご年輩の方まで一緒に食べる事ができる運動会は、他の地区の公民館ではない事です。これからも続けていって欲しいと願います。そのためにも住人の皆様には、運動会はもちろん、他の分館行事には、大勢参加してもらいたいと思います。

最後になりましたが、皆様に助けて頂かないとこの役は、私にはできませんでした、この場をお借りし御礼申し上げます。ありがとうございました。どこの地区よりも結束力のある下紺屋町です。

下紺バンザイ!



はまなすの会

会長 渡辺 敬子

10月2日に「ふれあい会食会」に、はまなすのフラダンスを出させていただきました。その時に副自治会長さんが飛び入りで出ていただき爆笑となり、なかなか楽しいフラで皆様の心をいやして下さいました。私達の目標は、下紺屋町が老人も子供も安心して生活出来る町づくりです。お年寄り一人暮らしの人の心にも笑顔をお願い、うれしかったです。これからも、はまなすの会も老人の仲間ですので、皆様のアイデアをいただき、ガンバリたいと思っております。



でも批評していただいた中にドレスが美しかったとか、フラダンスの仲間に入らせられるからいやだ...:そんな話を耳にしました。楽しい町おこしの小さな力になるかと思、私達が率先して立ち上がったのです。私達の考えに参同してもら

える方と手をつなぎたく思っています。下紺屋町に住んでいて良かった、安心してやさしく明るい町が一番と言えたらいいですね。

今年を振り返って

ビーチ同好会 佐藤 和枝
今年もビーチボール同好会として下紺の方々と一緒に活動して参りました。

5月におこなわれたフアマリービーチ大会では子供達と共に練習をし挑みました。大会では三位というすばらしい結果を残す事が出来、来年も楽しみます。

同好会としての練習は毎週土曜日の夜、一時間半程行っています。その成果を試すため上田市で開催されたオープン大会に出場し、ブロックで準優勝する事が出来ました。他のチームを見てみるとすごいプレーで憧れてしまいます。練習あるのみです。

今年度は西部公民館ビーチボール大会、優勝！を目指して例年よりも早く一ヶ月前から練習に励んできました。猛暑の中、汗ダクダクになりながら頑張りました。大会当日も暑く一歩足を踏み出せば汗が滴る程でした。応援の声と共に下紺一丸となって試合に挑み、優勝する事が出来ました。
下紺の皆様、ビーチボールって楽しいですよ。一緒にしてみませんか。

「地力と差」

ソフト同好会 小林 徹也

私達、ソフトボール同好会は、西部地域の10チームを相手に試合を行って参ります。

昨年はリーグ戦三位となり、その自信を胸に、今年度は優勝を目指して3月から練習を開始し、シーズン中もほぼ毎週練習を行っていました。

また今年度は、上田市の大会にも参加し、10月の大会ではベスト8の成績を収める事が出来ました。

西部リーグでの成績は、リーグ戦は三位、トーナメント戦は準優勝でした。

結果だけ見ればリーグ戦は昨年と同じ三位ではあります。今年度は中身が違うように思います。昨年は、(下紺お得意の?)勢いで乗り切った感がありました。今年度は、勢いは健在のままに、地力が付いたと感じました。これは、年間を通して練習したことはもちろん、上田市の大会にも参加し、結果を残せた自信が大きいのと思います。

今年度はリーグ戦で上位3チームに敗れ、トーナメント決勝戦ではリーグ戦優勝チームに敗れましたが、うち3試合は1点差でした。ただ、上位チームとは点差だけではない「差」があるとも感じました。来年は、この「差」を埋めるべく、

さらに精進したいと思っております。

ゴルフ同好会のお知らせ

太田 一夫

平成元年より発足し、第一回コンペを、その年の秋に佐久平C・Cで参加者十数名で行いました。それから毎年春と秋にコンペを開催し、時には夏にも実施した事がありました。コースは主に東信地区ですが、時には群馬や北信地区にまで出かけてました。

おかげさまでこの秋のコンペは44回目となり、久々に女性にも参加して頂きました。参加者15名でぎやかに開催できました。しかし参加者は下紺屋町の高齢化を表すかの如く、年々高くなってきています。今年から春、秋のどちらかを土曜日又は日曜日にし、もう一方を平日にする様にしましたので、若い方にも是非奮って参加願いたいと思っております。初心者の方も沢山おられますので、始めればかたからと気にせず申し込んで頂ければと思います。

コンペの開催にあたっては、できるだけ廉価にできる様に、日時、場所を設定したいと考えていますので、皆様のご近所にゴルフをやる方、スポーツの好きな方がおられましたら声を掛けて頂いて参加者を増やして下さると思います。

大樹会この一年

会長 中沢 良精

大樹の生活かぞえ歌に
〽 みつとや みんな
仲良く大樹会 大樹会
旅行や奉仕を
楽しんで 楽しんで

春の旅行は6月。南信の辰野町「かやぶきの館」に宿泊。天然記念物の「しだれ栗」「横川の蛇石」などを見学した。

8月1日付信濃毎日新聞に「県内各地で真夏日」(上田は34.2度)「辰野町の横川渓谷では、国天然記念物「蛇石」のコケ落としがあり、地元職員や中学生ら約40人が水しぶきを浴びながら気持ちよさそうに作業した」と写真入りで報道された。懐かしかった。

秋は10月に佐久市の「山荘あらふね」へ。「びんころ地蔵」で長寿を願い、コスモスの花の群れに心を癒し山荘に到着。翌日はマレットゴルフや宿の周辺の散歩などを楽しんだ。昼食後は「神津牧場」を見学した。牛舎に帰ってくる牛の行列が実に整然としていて驚いた。なお、宿で部屋に入りこんだネズミらしき小動物が、実は国指定の天然記念物「ヤマネ」であることがわかりびっくりした。

奉仕活動の主なもの、

年2回(9月と2月)の「一円献金」と、毎月2回実施する「八幡神社境内の清掃」である。

9月は「8547円」を上田地域福寿クラブ連合会本部に納入した。これらは寝たきりになった会員へ、紙おむつ(年一回)や乳酸飲料(毎月)をお見舞いとして届けたり、災害見舞金になるので大いに協力したい事業の一つだ。
会員の平均年齢は82歳です。皆様の入会をお待ちしています。



◆編集後記◆

文化部長に就任し早一年が経過しようとしています。文化祭の出品、発表会と町内の皆様の御協力を頂き無事に終了する事ができました。また分館報に寄稿して頂いた皆様にも感謝とお礼を申し上げます。すべてが町民の皆様の御協力があったからこそ成功です。ありがとうございました。

K・T